

平成27年度 事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

学校法人 園田学園

(目次)

1	法人の概要	1
1	学校法人の沿革		
2	設置する学校・学部・学科・コース等		
3	入学定員と学生・生徒・園児数の状況		
4	役員・教職員の人数		
5	施設等の状況		
2	事業の概要	6
1	事業の概況		
2	財務の概要		
■	当該年度決算の概要		
①	【資金収支計算書】		
②	【事業活動収支計算書】		
③	【貸借対照表】		
3	参考資料	13
1	決算推移(過去5ヶ年と決算年度)		
2	人員推移(過去5ヶ年と決算年度)		

1 法人の概要

1 学校法人の沿革

(※:沿革については、大学は学部を、短期大学は学科を基に記載している。)

昭和12年12月	財団法人園田教育振興会を設立
昭和13年4月	園田高等女学校を開校
昭和22年4月	園田学園中学校を開校
昭和23年4月	園田学園高等学校を開校
昭和26年4月	学校法人園田学園を設立(私立学校法により財団法人園田教育振興会を改める)
昭和28年4月	園田学園幼稚園を開園
昭和30年4月	園田学園小学校を開校
昭和38年4月	園田学園女子短期大学を開学(家政科)
昭和41年4月	園田学園小学校の募集を停止 園田学園女子大学を開学(文学部)
昭和43年4月	園田学園女子短期大学に文科、幼児教育科を設置
昭和56年4月	園田学園女子大学短期大学附属学が丘幼稚園を開園
昭和58年4月	大岡山グリーンキャンパスを開設(兵庫県豊岡市)
平成1年2月	園田学園女子大学附属近松研究所を開設
平成5年4月	そのだクライストチャーチ・キャンパス(SCC)を開設 (ニュージーランド・クライストチャーチ教育大学(現 カンタベリー大学)) 園田学園女子短期大学の家政科を生活文化学科に、幼児教育科を幼児教育学科に改称
平成6年4月	園田学園女子大学の文学部を改組し、国際文化学部を設置 園田学園女子大学短期大学の文科を改組し、国際文化学科を設置 園田学園女子短期大学を園田学園女子大学短期大学部に改称 園田学園女子短期大学附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園に改称
平成9年3月	園田学園女子大学短期大学部の文科を廃止 園田学園小学校を廃止
平成11年3月	園田学園女子大学の文学部を廃止
平成13年3月	園田学園女子大学短期部の国際文化学科を廃止
平成14年4月	園田学園女子大学に人間健康学部を設置
平成18年4月	園田学園女子大学に未来デザイン学部を設置 園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園を園田学園女子大学附属学が丘幼稚園に改称
平成20年4月	園田学園女子大学に人間教育学部を設置
平成22年3月	園田学園女子大学の国際文化学部を廃止
平成26年3月	園田学園女子大学の未来デザイン学部を廃止

2 設置する学校・学部・学科・コース等

- (1)園田学園女子大学(昭和41年4月開学)
 - 人間健康学部 総合健康学科
人間看護学科
食物栄養学科
 - 人間教育学部 児童教育学科
- (2)園田学園女子大学短期大学部(昭和38年4月開学)
 - 生活文化学科
幼児教育学科
- (3)園田学園高等学校(昭和23年4月開校)
 - 普通科 特別進学コース
進学コース
総合コース
- (4)園田学園中学校(昭和22年4月開校)
- (5)園田学園幼稚園(昭和28年4月開園)
- (6)園田学園女子大学附属学が丘幼稚園(昭和56年4月開園)

3 入学定員と学生・生徒・園児数の状況(平成27年5月1日現在)

(1)園田学園女子大学

(単位:人)

年	学 部	学 科	定員	現員	対定員 差 異
1	人間健康学部	総合健康学科	95	112	17
		人間看護学科	80	90	10
		食物栄養学科	80	87	7
	人間教育学部	児童教育学科	95	98	3
	小 計		350	387	37
2	人間健康学部	総合健康学科	95	99	4
		人間看護学科	80	91	11
		食物栄養学科	80	85	5
	人間教育学部	児童教育学科	95	103	8
	小 計		350	378	28
3	人間健康学部	総合健康学科	95	107	12
		人間看護学科	80	88	8
		食物栄養学科	80	87	7
	人間教育学部	児童教育学科	100	110	10
	小 計		355	392	37
4	人間健康学部	総合健康学科	95	103	8
		人間看護学科	80	111	31
		食物栄養学科	80	83	3
	人間教育学部	児童教育学科	120	103	△ 17
	小 計		375	400	25
合計	人間健康学部	総合健康学科	380	421	41
		人間看護学科	320	380	60
		食物栄養学科	320	342	22
		計	1,020	1,143	123
	人間教育学部	児童教育学科	410	414	4
			1,430	1,557	127

(2)園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

年		学 科	定員	現員	対定員 差 異
1		生活文化学科	90	47	△ 43
		幼児教育学科	120	119	△ 1
	小 計		210	166	△ 44
2		生活文化学科	90	53	△ 37
		幼児教育学科	120	132	12
	小 計		210	185	△ 25
合 計	生活文化学科		180	100	△ 80
	幼児教育学科		240	251	11
				420	351

(3)園田学園高等学校

(単位:人)

年	科	コース	募集人数	現員	対募集 差異
1	普通科	特別進学コース	60	28	△ 32
		進学コース	140	139	△ 1
		総合コース	70	98	28
	小計		270	265	△ 5
2	普通科	特別進学コース	60	24	△ 36
		進学コース	140	120	△ 20
		総合コース	70	102	32
	小計		270	246	△ 24
3	普通科	特別進学コース	60	12	△ 48
		進学コース	140	134	△ 6
		総合コース	70	85	15
	小計		270	231	△ 39
合計	普通科	特別進学コース	180	64	△ 116
		進学コース	420	393	△ 27
		総合コース	210	285	75
			810	742	△ 68

(4)園田学園中学校

(単位:人)

年			募集人数	現員	対募集 差異
1			60	15	△ 45
2			60	20	△ 40
3			60	28	△ 32
合計			180	63	△ 117

(5)園田学園幼稚園

(単位:人)

年		組	募集人数	現員	対募集 差異
1		年少	35	21	△ 14
2		年長	35	30	△ 5
合計			70	51	△ 19

(6)園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

年		組	募集人数	現員	対定員 差異
1		年少	50	53	3
2		年中	70	63	△ 7
3		年長	70	68	△ 2
合計			190	184	△ 6

(7)園田学園合計

(単位:人)

			定員 (募集人数)	現員	対定員(募集) 差異
学園総計			3,100	2,948	△ 152

4 役員・教職員の人数(平成27年5月1日現在)

(1)役員・評議員 (単位:人)

区分	理事	監事	評議員
常勤	5	0	5
非常勤	4	2	17
合計	9	2	22

(2)職員 (単位:人)

区分	法人	大学	短大	高校	中学	園田幼稚園	学が丘幼稚園	学園合計
本務	5	72	12	7	1	0	2	99
兼務	0	68	3	18	1	0	3	93
合計	5	140	15	25	2	0	5	192

(3)教員

園田学園女子大学

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
人間健康学部	27	19	2	16	10	74	40	114
人間教育学部	7	8	1	2	0	18	42	60
合計	34	27	3	18	10	92	82	174

園田学園女子大学短期大学部

(単位:人)

	専任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
生活文化学科	6	2	0	0	0	8	10	18
幼児教育学科	5	4	0	2	0	11	26	37
合計	11	6	0	2	0	19	36	55

園田学園高等学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	32	0	19	0	52	21	73

園田学園中学校

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭	講師	助手	計		
合計	4	0	3	0	7	0	7

園田学園幼稚園

(単位:人)

	専任				兼任	合計
	教諭	助教諭		計		
合計	3	0		3	4	7

園田学園女子大学附属学が丘幼稚園

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教諭	助教諭			計		
合計	7	0			7	15	22

※兼任教員はプール指導教員を含む。

園田学園合計

(単位:人)

	専任					兼任	合計
	教授(諭)	准教授(諭)	講師	助手	計		
総計	91	33	25	20	180	158	338

※教授(諭)数には、学長、校長、園長を含む

5 施設等の状況

主な施設設備の状況は次のとおりである。

平成28年3月31日

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘要
尼崎市南塚口町7丁目29番1号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	m ² 36,450.52	千円 233,072	千円 233,072	
	校舎等 11棟	32,268.46	6,362,273	2,485,933	
尼崎市南塚口町7丁目29番2号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	771.00	29,410	29,410	
	ドミトリーけやき	2,244.79	705,176	357,398	
尼崎市南塚口町7丁目23番17号 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	1,531.19	296,531	296,531	
	春帆寮	1,540.99	182,081	54,774	
兵庫県尼崎市栗山町1丁目4-1 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	3,894.56	785,240	785,240	
	スポーツセンター	4,079.72	749,979	733,992	
豊岡市日高町大岡才町96番地の3 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	校地	31,386.93	186,721	186,721	
	大岡山GC	548.02	61,314	5,479	
尼崎市南塚口町1丁目24番16号 園田学園中学校 園田学園高等学校	校地	18,928.52	80,288	80,288	
	校舎	10,375.07	1,010,315	287,238	
	体育館等	5,193.69	1,732,261	846,223	
尼崎市南塚口町2丁目18番21号 園田学園幼稚園	校地	1,202.59	197,937	197,937	
	園舎等	315.77	15,318	3,364	
神戸市垂水区学が丘1丁目10番 園田学園女子大学附属学が丘幼稚園	校地	2,000.11	88,205	88,205	
	園舎	1,388.48	276,246	74,396	

2 事業の概要

1. 事業の状況

学校法人園田学園 平成27年度事業報告の概要

はじめに

本学園は、「捨我精進－他者と支えあう人間の育成－」の建学の精神に基づき、各設置校でその設置の趣旨と時代の要請に呼応した教育を展開している。

しかしながら、近年の少子化、学生、生徒、園児や保護者のニーズの多様化、および昨今の不安定な経済状況等により私学を取り巻く環境は年々厳しさを増している。

さらに、大学・短期大学では、近隣大学での類似学部・学科の増設による定員の獲得競争、補助金の減少に伴う競争的な補助金の獲得競争が進み、二極化が継続している。

また、中学・高等学校では、公立高等学校の入学者選抜方法の変更および授業料無償化とそれともなう近隣府県の政策の違いにより、高等学校の生徒の確保はもとより、中学校の生徒の確保へも影響がおよび厳しい状況にある。

こうした状況を踏まえ、本学園は各設置校において充実した教育・研究活動を継続的におこなうための経営基盤の安定化に向けて、平成27年度から平成29年度までの3ヶ年の包括的な中期事業計画（骨太の方針）を定め、安定経営に向けた施策を推進することとした。

特に、「学生の受け入れ」及び「財務」の改善に学園全体として取り組むことが必要であり、この取組みに向けて、中期事業計画に基づき、推進した施策のうち、主なものを述べる。

I. 学生・生徒等の受け入れについて

定員充足又は維持のための積極的戦略策に基づき、次のことを重点に行なった。

1. 教育・研究内容の充実

(1) 学園

- ①教職員、組織が連携し、学園としての教育環境の充実に努めた。
- ②学園の中学教育の質保証、高校教育の質保証、大学教育の質保証を強化するなかで、中学教育、高校教育、大学教育の有機的な接続に努めた。

(2) 大学・短期大学

- ①共通教育については、本学独自の初年次演習等を開設し、教養教育に基づく学士力の向上に努めた。
- ②専門教育について、学部、学科の教育理念及び人材育成の目的に基づき、それぞれの学部、学科カリキュラムの改善を進め、教育の質の向上に努めた。
- ③地(知)の拠点整備事業「<地域>と<大学>をつなぐ経験値教育プログラム」を推進し、学内外に広く周知を行なった。
- ④教育・研究内容を充実させ教育の質を向上させることは、教育職員の使命であるため、各教員の研究業績の向上を図り、その情報を広く開示することに努めた。
- ⑤外部資金による教育研究環境の充実を目指し、積極的な取り組みを進めた。
- ⑥学科間の連携による教育・研究を推進し、本学の特色としての強みの醸成に努めた。

(3) 中学校・高等学校

- ①特別進学コース、進学コース、総合コースの特色を出し、出口目標を明確にした教育の展開を図った。
- ②女性の学び～女性学を改善し、さらなる充実に努めた。
- ③より良い学習習慣を身につけ、基礎学力の向上を図るため、「7つの習慣J」等の取り組みを進めた。
- ④学力の伸長を図るため、習熟度別の授業方法や自主学習「プッシュアップ」、「ブラッシュアップ」等の取り組みを進めた。

(4) 幼稚園

- ①両幼稚園の交流研修や他の研修への参加、研究保育の実施等により、指導力と保育技術の向上に努めた。

2. 学生・生徒・園児の支援施策の充実

(1) 大学・短期大学

- ①平成26年度に制定した「学生支援基本ポリシー」に基づく学生支援を実践するため、学生の視点に立った支援を行った。
- ②教育環境及び衛生環境の維持・向上、省エネルギー対策、学生・教職員の安全対策等に取り組み、施設・設備の充実を図った。

(2) 中学校・高等学校

- ①生徒の安心安全の環境整備に引き続き取り組むとともに、安全性を確保した学習環境を目指して新校舎の設計を行った。

(3) 幼稚園

- ①保育室、遊具等の整備を行い、保育環境の充実を図った。

3. 戦略的・効果的な広報の展開

(1) 学園

- ①幼稚園及び中・高・大の一貫性による女子教育機関として、地域に向けて学園の総合的な広報を展開した。

(2) 大学・短期大学

- ①国家試験の合格率及び資格を生かした就職率の向上を図り、各学科の特性を踏まえた日々の教育の成果による広報活動を展開した。
- ②特色となる教育・研究内容等の積極的な広報活動を展開するため、入試広報部を中心として効果的な広報を実施した。
- ③高等学校との関係強化を図るため、出前授業等を積極的に実施し、直接、高校生に学科の教育を施すことにより、入学動機に繋がる広報に努めた。
- ④人間教育学部児童教育学科、短期大学部生活文化学科の募集広報活動について、学科と入試広報部が協働し、広報の強化に務めた。
- ⑤中・四国を強化エリアとして、広報活動及び学生募集活動を展開した。

(3) 中学校・高等学校

- ①全教職員への研修等により、新コースを含むコースごとのカリキュラム、学びの特色を理解し、全教職員が総力を挙げて、募集活動を展開した。
- ②web、パンフレットなどの広報媒体の効果的な活用を進め、地域に根ざした広報を展開した。
- ③学校見学会、体験入学、説明会等のさらなる充実を図った。

(4) 幼稚園

- ①未就園児に対する子育て支援事業を積極的に行い、入園に繋がる取り組みをさらに進めた。

II. 財務について

部署別決算単位において、平成27年度末での基本金組入前当年度収支差額黒字化を達成させるため、事業活動収入の増収と事業活動支出の削減に努めた。

(1) 学園全体

- ①平成27年度から平成29年度までの3ヶ年の包括的な中期事業計画(骨太の方針)を策定し、実践することにより、経営の維持・安定化を進めた。

(2) 大学・短期大学

- ①事業活動収入の増収については、教育の質の向上を図り、学生の教育の満足度を高め、入学者の増と退学者の減により、学生数の増加に伴う学生納付金の増収に努めた。
- ②事業活動支出については、経常的な経費については削減を図り、財務改善に繋がった。

(3) 中学校・高等学校

- ①基本金組入前当年度収支差額黒字化のためには、定員の確保が必修条件であり、コース改編に全教職員一丸となって取り組み、生徒数の増加に繋がった。
- ②コース改編に基づく中学・高校の規模の適正化を図り、収支バランスの整った財政構造の構築を目指した。

(4) 幼稚園

- ①基本金組入前当年度収支差額は黒字となっているが、さらに経営構造を見直し、黒字額の増額に努めた。

Ⅲ. 人事について

中期事業計画に則った人事・組織構造の適正化を目指すとともに、教育条件や教育環境を充実させるため、教育職員、事務職員の資質向上を図った。

(1) 大学・短期大学

- ①カリキュラムの検討を行い、専任教員の授業担当基準の見直しや、非常勤講師の依存削減に努めた。
- ②教職員の資質向上を目的として、研修会等を計画的に実施し、FD活動^(注1)・SD活動^(注2)を推進した。

(2) 中学校・高等学校

- ①固定化された役割機能を廃し、職員の適正配置と人的活用を進めた。

(3) 幼稚園

- ①教職員数は適正人数であるが、新任の教員等についての指導育成に努めた。

Ⅳ. その他

(1) 大学・短期大学

生活文化学科コース改編に合わせて製菓実習室の全面改修を行った。

(2) 中学校・高等学校

平成28年度末の竣工に向け、新校舎の建築工事に着手した。

* 注1【FD活動】教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称。その意味するところは極めて広範にわたるが、具体的な例としては、教員相互の授業参観の実施、授業方法についての研究会の開催、新任教員のための研修会の開催などを挙げることができる。

* 注2【SD活動】大学等の管理運営組織が、目的・目標の達成に向けて十分機能するよう、管理運営や教育・研究支援に関わる事務職員・技術職員又はその支援組織の資質向上のために実施される研修などの取組の総称。

<文部科学省用語集、大学基準協会用語集、学位授与機構用語集、本学学生ハンドブックより抜粋>

2 財務の概要

■ 平成27年度決算の概要

資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表について、その主な内容をご報告致します。

①【 資金収支計算書 】

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,855,534	人件費支出	2,388,748
手数料収入	56,282	教育研究経費支出	847,626
寄付金収入	4,920	管理経費支出	304,568
補助金収入	767,171	借入金等利息支出	6,277
資産売却収入	1,199,350	借入金等返済支出	329,325
付属事業・収益事業収入	142,097	施設関係支出	402,038
受取利息・配当金収入	30,595	設備関係支出	164,449
雑収入	202,378	資産運用支出	888,689
借入金収入	221,500	その他の支出	610,520
前受金収入	508,637	資金支出調整勘定	△ 580,097
その他の収入	350,123	次年度繰越支払資金	1,374,098
資金収入調整勘定	△ 727,894		
前年度繰越支払資金	1,125,548		
収入の部合計	6,736,241	支出の部合計	6,736,241

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、翌年度に入学する学生生徒等の納付金である前受収入なども含めて総額は、5,610,693 千円です。一方、資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動及び法人運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出も含めて総額は、5,362,143 千円です。その結果、次年度への繰越支払資金は、1,374,098 千円となりました。

(1)収入の部

- 学生納付金収入は、学生・生徒・園児による入学金、授業料、教育充実費、実習費などが主な収入です。
大学、高等学校、の増収により、学園全体で前年度より39,000千円の増収をしました。
- 手数料収入は平成28年度の入学検定料が主なものです。
学園全体では前年度より4,500千円減収でした。
- 寄付金収入は、大学・短期大学の育友会からの寄付金です。
- 補助金収入は、私立大学経常費補助金、兵庫県経常費補助金が主なものです。
学園全体で前年度より84,000千円増収となりました。特に、大学で54,000千円、短期大学部で12,000千円、中学高等学校が18,000千円、学が丘幼稚園が1,900千円増収となりました。
- 資産運用収入から受取利息・配当金収入に変更になりました。今年度より、定期預金利息、有価証券利息になります。施設利用料は、雑収入に組み替えるようになりました。
- 資産売却収入は、長・短期10件国債等の満期償還、途中売却によるものです。
- 事業収入も名称が変更になり、付属事業・収益事業収入になりました。学生寮収入、公開講座収入等が主なものです。
- 雑収入は、退職金財団交付金が主なものです。57,000千円の増収です。
法人1名、大学17名、短期大学3名、高等学校9名、中学3名、学が丘幼稚園 1名、園田幼稚園2名計33名の退職者によるものです。施設利用料は前年並みでした。
- 借入金収入は221,500千円、中学校・高等学校経常資金の短期借入金です。
- 前受金収入は、508,637千円、平成28年度入学生の入学金、前期授業料、実験実習費等です。
- その他の収入は、前期末未収入金収入、貸付金回収収入、預り金受入収入などです。
- 資金収入調整勘定は、以上の発生収入のうち、期末未収入金となったもの、又は前年度にすでに入金された前期末前受金などの額を控除するものです。

(2)支出の部

- 人件費支出は、本務教職員給、兼務教職員給、退職金などの支出です。
学園全体で前年度より62,000千円の支出増加になりました。
- 教育研究経費支出は、各部門の教育活動に要した消耗品費、光熱水費、奨学費、報酬委託手数料などの資金支出です。前年度より30,000千円の増加になりました。
- 管理経費支出は、学生・生徒・園児募集、その他各部門の全般管理、法人などの活動に要した資金支出です。修繕費等が増え、前年度より12,000千円増加しています。
- 借入金等利息支出は、日本私立学校振興・共済事業団、銀行からの借入金に対する利息支出です。
- 借入金等返済支出は、日本私立学校振興・共済事業団、銀行への借入金の返済支出です。
- 施設関係支出は、中学・高校で、新校舎建設費399,000千円、大学でも、ガードマンボックス、空調工事等が主な用途です。
- 設備関係支出は、教室の机、椅子等の更新、研究室機器備品の更新、その他の機器備品、図書を購入費です。
- 資産運用支出は、長・短期国債等購入の支出です。
- その他の支出は、奨学貸付金、前期末未払金、預り金等の支出です。
- 予備費の使用はありませんでした。
- 資金支出調整勘定は、以上の発生支出のうち、期末未払金となったもの、又は前年度にすでに支払済みの前期末前払金の額を控除するものです。

⑥【事業活動収支計算書】

(単位:千円)

教育活動収支		教育活動外収支	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	2,855,534	受取利息・配当金	30,595
手数料	56,282	教育活動外収入 計	30,595
寄付金	7,847	借入金等利息	6,277
経常費補助金	739,734	教育活動外支出 計	6,277
附属事業収入	142,097	教育活動外収支	24,318
雑収入	202,372	経常収支差額	139,606
教育活動収入 計	4,003,866	特別収支	
人件費	2,406,630	資産売却差額	14,013
教育研究経費	1,152,544	その他の特別収入	27,437
管理経費	326,528	特別収入 計	41,450
徴収不能額等	2,876	資産処分差額	40,302
教育活動支出 計	3,888,578	特別支出 計	40,302
教育活動収支差額	115,288	特別収支差額	1,154
		基本金組入前当年度収支差額	140,760
		基本金組入額合計	△ 75,761
		当年度収支差額	64,999
		前年度繰越収支差額	△ 9,630,213
		基本金取崩額	156,000
		翌年度繰越収支差額	△ 9,409,214

(1) 事業活動収入の部

○従来の「消費収支」から名称が変わり、区分経理を導入したことが改正ポイントの一つです。教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の名称となりました。
 教育活動収入は資金収支計算書の学生生徒等納付金から雑収入までの合計4,003,866千円、教育活動外収入は受取利息・配当金収入30,595千円、特別収入は有価証券売却益、施設整備補助金等で41,450千円となりました。
 ○寄付金は、現物寄付金2,927千円が含まれ7,847千円となりました。
 ○基本金組入額は、学校法人が運営に必要な機器備品・図書などの取得、過年度に施設・設備の取得のために借り入れた借入金の返済などの資本的支出に充てる額で75,761千円となりました。別途、改正ポイントの一つ、従来の第4号基本金(恒常的資金の保持する金額)の見直しがあり、取崩額が156,000千円となり、269,000千円となりました。
 ○事業活動収入は、事業活動支出に充当できる収入のことで、4,075,917千円となり、前年度より123,276千円の増収です。

(2) 事業活動支出の部

○人件費は、退職金について「資金支出」で実際に支出された額が計上されますが、「事業活動支出」では、発生経費である退職給与引当金繰入額185,286千円等を含めて計上しています。
 ○教育研究経費及び管理経費は、発生経費である減価償却額326,878千円を含めて計上しています。
 ○支出全体も教育活動支出は3,888,578千円、教育活動外支出は借入金利息6,277千円、特別支出は資産処分として、機器備品、図書などの廃棄に伴う除却損で40,302千円でした。
 ○事業活動支出は、人件費、教育・管理経費、資産処分等が増加により、前年度より192,167千円が増加しました。

(3) 翌年度繰越消費収支差額等

○当年度基本金組入前収支差額(帰属収支)は前年度より68,892千円の減少となりましたが、平成27年度は当年度収支差額(消費収入超過額)64,999千円となりました。大学、高校、両幼稚園の収支差額は黒字となり、他部門も前年と比べて収支は改善しました。今後とも、より一層の財政基盤の安定に努めていき、支出超過の縮小に取り組みます。

◎【貸借対照表】

貸借対照表について、前年度末からの増減の主な理由をご報告いたします。

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
項目	前年度決算	決算	対前年度差異	項目	前年度決算	決算	対前年度差異
固定資産	9,772,793	9,573,537	△ 199,256	固定負債	1,594,531	1,497,975	△ 96,556
有形固定資産	7,864,183	8,051,373	187,190	長期借入金	641,625	534,300	△ 107,325
土地	2,122,202	2,122,202	0	退職給与引当金	923,896	941,778	17,882
建物	5,054,094	4,848,798	△ 205,296	長期未払金	29,010	21,897	△ 7,113
構築物	208,219	171,330	△ 36,889	流動負債	1,207,158	1,329,713	122,555
教育用備品	277,791	320,706	42,915	短期借入金	108,825	108,325	△ 500
管理用備品	42,184	37,256	△ 4,928	未払金	460,533	586,453	125,920
図書	153,607	147,137	△ 6,470	前受金	522,403	508,637	△ 13,766
車両	6,086	4,498	△ 1,588	預り金	83,246	94,501	11,255
建設仮勘定	0	399,446	399,446	修学旅行費預り金	32,151	31,797	△ 354
特定資産	0	100,000	100,000	負債の部合計	2,801,689	2,827,688	25,999
第2号基本金引当特定資産	0	100,000	100,000	第1号基本金	17,024,003	17,413,054	389,051
その他固定資産	1,908,610	1,422,164	△ 486,446	第2号基本金	406,754	93,464	△ 313,290
電話加入権	4,068	4,068	0	第4号基本金	425,000	269,000	△ 156,000
差入保証金	10,050	10,050	0	基本金	17,855,757	17,775,518	△ 80,239
[徴収不能引当金]	△ 10,000	△ 10,000	0	繰越収支差額	△ 9,630,213	△ 9,409,214	220,999
出資金	34,920	35,241	321				
有価証券	1,494,696	1,097,726	△ 396,970				
ソフトウェア	0	15,044	15,044				
長期貸付金	75,396	70,555	△ 4,841				
[徴収不能引当金]	△ 520	△ 520	0				
長期預金	300,000	200,000	△ 100,000				
流動資産	1,254,440	1,620,455	366,015				
現金預金	1,125,548	1,374,098	248,550				
未収入金	90,831	208,814	117,983				
[徴収不能引当金]	0	0	0				
短期貸付金	4,217	3,517	△ 700				
仮払金	0	0	0				
前払金	1,693	2,229	536				
修学旅行費預資産	32,151	31,797	△ 354				
合計	11,027,233	11,193,992	166,759	合計	11,027,233	11,193,992	166,759

(1)資産の部

- 有形固定資産は、新校舎建設等の増加により、前年度より187,190千円が増加しました。改正があり、中科目として、特定資産の第2号基本金引当特定資産100,000千円を設定しました。
- その他の固定資産は有価証券の償還等により486,446千円が減少しました。
- 流動資産は、前年度より償還金の増加により、預金が366,013千円が増加しました。
- 資産の合計額は、前年度より166,758千円が増加しました。

(2)負債の部

- 固定負債は、長期借入金の返済などにより、前年度より96,556千円減少しました。
- 流動負債は、未払い金の増加により122,555千円増加しました。
- 負債の合計としては、前年度より25,998千円増加しました。

(3)基本金の部

- 基本金は施設、設備等の取得金額である第1号基本金、将来の建物取得のための積立を行う第2号基本金、支払資金として確保しておくべき第4号基本金があります。
- 基本金組入額は第1号基本金が、前年度より389,050千円が増加しましたが、2号基本金からの振替額313,290千円を含んでおります。4号基本金は改正により、156,000千円を取り崩し、269,000千円となりました。

(4)収支差額の部

- 当年度収支差額は、基本金組入額に設備借入金の返済もあり、当年度の収支差額 64,999千円と基本金取崩額156,000千円を加えて、翌年度への繰越収支差額は減少し9,409,214千円となりました。

3 参考資料

1 決算推移(平成22年度～平成27年度:過去5ヶ年と決算年度)

(1) 資金収支決算の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比	対5年前比
収入の部								
学生生徒等納付金収入	2,516,181	2,528,157	2,613,937	2,748,520	2,815,708	2,855,534	39,826	113.5%
手数料収入	52,334	59,039	59,155	61,292	60,831	56,282	▲ 4,549	107.5%
寄付金収入	4,836	4,800	4,877	8,402	55,131	4,920	▲ 50,211	101.7%
補助金収入	751,143	736,289	696,382	766,540	683,140	767,171	84,031	102.1%
資産運用収入	24,200	23,539	31,173	41,074	44,822	0	▲ 44,822	0.0%
資産売却収入	1,152,111	953,719	560,147	795,560	548,713	1,199,350	650,637	104.1%
付随事業・収益事業収入						142,097		
事業収入	139,413	139,987	145,600	151,820	144,920	0	▲ 144,920	0.0%
受取利息・配当金収入						30,595		
雑収入	196,562	222,138	167,826	171,164	145,048	202,378	57,330	103.0%
借入金等収入	460,015	956,600	490,700	690,550	187,100	221,500	34,400	48.2%
当該年度収入計(A)	5,296,795	5,624,268	4,769,797	5,434,922	4,685,413	5,479,827	621,722	103.5%
前受金収入	518,955	543,202	555,502	531,287	522,403	508,637	▲ 13,766	98.0%
その他の収入	507,941	335,525	463,111	547,914	491,437	350,123	▲ 141,314	68.9%
資金収入調整勘定	△ 756,155	△ 735,436	△ 708,902	△ 692,100	△ 622,007	△ 727,894	▲ 105,887	96.3%
前年度繰越支払資金	331,398	432,071	419,002	501,651	1,161,968	1,125,548	▲ 36,420	339.6%
収入の部計	5,898,934	6,199,630	5,498,510	6,323,674	6,239,214	6,736,241	497,027	114.2%
支出の部							0	0.0%
人件費支出	2,489,999	2,446,644	2,364,694	2,274,532	2,326,581	2,388,748	62,167	95.9%
教育研究経費支出	803,797	803,589	823,545	807,036	816,761	847,626	30,865	105.5%
管理経費支出	279,127	294,536	271,404	325,534	292,505	304,568	12,063	109.1%
借入金等利息支出	26,324	23,928	9,428	6,568	7,572	6,277	▲ 1,295	23.8%
借入金等返済支出	572,014	1,055,142	586,739	439,439	320,435	329,325	8,890	57.6%
施設関係支出	7,480	530	237	234,077	531,721	402,038	▲ 129,683	5374.8%
設備関係支出	96,769	45,071	182,650	87,595	80,549	164,449	83,900	169.9%
当該年度支出計(B)	4,275,510	4,669,440	4,238,697	4,174,781	4,376,124	4,443,031	66,907	103.9%
資産運用支出	1,130,346	946,573	719,615	514,775	867,562	888,689	21,127	78.6%
その他の支出	284,525	338,684	308,083	577,458	295,962	610,520	314,558	214.6%
資金支出調整勘定	△ 223,518	△ 174,069	△ 269,536	△ 105,308	△ 425,982	△ 580,097	▲ 154,115	259.5%
次年度繰越支払資金	432,071	419,002	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	248,550	318.0%
支出の部計	5,898,934	6,199,630	5,498,510	6,323,674	6,239,214	6,736,241	497,027	114.2%
歳入歳出差額(A)-(B)	1,021,285	954,828	531,100	1,260,141	309,289	1,036,796	727,507	101.5%

(2) 資金残高の推移

(単位:千円)

科目	年度							
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比	対5年前比
長期有価証券	1,600,437	1,642,818	1,853,414	1,474,726	1,494,696	1,097,726	▲ 396,970	68.6%
第2号基本金引当特定資産						100,000		
長期預金	100,000	100,000	100,000	200,000	300,000	200,000	▲ 100,000	200.0%
現金預金	432,071	419,003	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	248,550	318.0%
短期有価証券	99,977	0	0	0	0	0	0	0.0%
資金残高合計	2,232,485	2,161,821	2,455,065	2,836,694	2,920,244	2,771,824	▲ 148,420	124.2%

(3)事業活動収支決算の推移

(単位:千円)

科目	年度	決算額							
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	前年比	対5年前比
教育活動収支	学生生徒等納付金	2,855,534	0	0	0	0	0	0	0.0%
	手数料	56,282	0	0	0	0	0	0	0.0%
	寄付金	7,847						0	0.0%
	経常費等補助金	739,734						0	0.0%
	付随事業収入	142,097	0	0	0	0	0	0	0.0%
	雑収入	202,378						0	0.0%
	教育活動収入計	4,003,872	0	0	0	0	0	0	0.0%
	人件費	2,406,630						0	0.0%
	教育研究経費	1,152,544						0	0.0%
	管理経費	326,528						0	0.0%
	徴収不能等	2,876						0	0.0%
	教育活動支出計	3,888,578	0	0	0	0	0	0	0.0%
	教育活動収支差額	115,294	0	0	0	0	0	0	0.0%
教育活動外収支	資産運用収入	30,595	0	0	0	0	0	0	0.0%
	受取利息・配当金	30,595						0	0.0%
	教育活動外収入計	30,595	0	0	0	0	0	0	0.0%
	借入金等利息	6,277	0	0	0	0	0	0	0.0%
	借入金利息	6,277	0	0	0	0	0	0	0.0%
	教育活動外支出計	6,277	0	0	0	0	0	0	0.0%
	教育活動外収支差額	24,318	0	0	0	0	0	0	0.0%
特別収支	資産売却差額	14,013							0.0%
	施設設備補助金	27,437						0	0.0%
	特別収入計	41,450	0	0	0	0	0	0	0.0%
	資産処分差額	40,302							0.0%
	特別支出計	40,302	0	0	0	0	0	0	0.0%
	特別収支差額	1,148	0	0	0	0	0	0	0.0%
基本金組入前当年度収支差額	140,760	0	0	0	0	0	0	0.0%	
基本金組入額合計	△ 75,761							0	0.0%
当年度収支差額	64,999	0	0	0	0	0	0	0.0%	
前年度繰越収支差額	△ 9,630,213							0	0.0%
基本金取崩額	156,000							0	0.0%
翌年度繰越収支差額	△ 9,409,214	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

(参考)収支差額の決算推移

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比
基本金組入前当年度収支差額(=帰属収支差額)	△ 51,278	△ 167,187	127,795	311,511	209,650	140,760	△ 68,890
当年度収支差額(=消費収支差額)	△ 75,158	△ 256,256	61,884	124,989	120,487	64,999	△ 55,488

◆◆◆ 主要財務比率の経年比較表 ◆◆◆

比率	算式(x100)	決算							
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	前年比	対5年前比
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	59.7%	-	-	-	-	-	-	-
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	84.3%	-	-	-	-	-	-	-
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	28.6%	-	-	-	-	-	-	-
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	8.1%	-	-	-	-	-	-	-
事業活動支出比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}}$	96.5%	-	-	-	-	-	-	-

(4) 貸借対照表の推移

(単位:千円)

科目	年度	決算額							前年比	対5年前比
		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年			
資産の部										
固定資産		9,814,615	9,609,913	9,671,786	9,379,133	9,772,793	9,573,537	▲ 199,256	97.5%	
有形固定資産		8,057,719	7,738,887	7,589,153	7,584,511	7,864,183	8,051,373	187,190	99.9%	
土地		2,133,275	2,133,275	2,122,202	2,122,202	2,122,202	2,122,202	0	99.5%	
建物		5,093,360	4,870,683	4,674,701	4,486,716	5,054,094	4,848,798	▲ 205,296	95.2%	
構築物		286,066	257,097	236,323	219,624	208,219	171,330	▲ 36,889	59.9%	
教育備品		325,810	270,068	360,103	304,576	277,791	320,706	42,915	98.4%	
その他備品		21,064	20,854	20,001	47,710	42,184	37,256	▲ 4,928	176.9%	
図書		198,144	186,910	175,823	163,960	153,607	147,137	▲ 6,470	74.3%	
車両		0	0	0	7,673	6,086	4,498	▲ 1,588	0.0%	
建設仮勘定		0	0	0	232,050	0	399,446	399,446	0.0%	
特定資産							100,000		0.0%	
第2号基本金引当特定資産							100,000			
その他の固定資産		1,756,896	1,871,026	2,082,633	1,794,622	1,908,610	1,422,164	▲ 486,446	80.9%	
電話加入権		4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	4,068	0	100.0%	
差入保証金		10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	10,050	0	100.0%	
徴収不能引当金		△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	△ 10,000	0	100.0%	
出資金		33,925	34,028	34,302	34,625	34,920	35,241	321	103.9%	
ソフトウェア							15,044			
長期有価証券		1,600,437	1,642,819	1,853,415	1,474,726	1,494,696	1,097,726	▲ 396,970	68.6%	
徴収不能引当金		△ 71,302	0	0	0	0	0	0	0.0%	
長期貸付金		90,168	90,581	91,318	81,673	75,396	70,555	▲ 4,841	78.2%	
徴収不能引当金		△ 450	△ 520	△ 520	△ 520	△ 520	△ 520	0	115.6%	
長期預金		100,000	100,000	100,000	200,000	300,000	200,000	▲ 100,000	200.0%	
流動資産		754,744	660,953	695,301	1,335,545	1,254,440	1,620,455	366,015	214.7%	
現金預金		432,071	419,003	501,651	1,161,968	1,125,548	1,374,098	248,550	318.0%	
未収入金		184,037	216,480	165,700	136,599	90,831	208,814	117,983	113.5%	
徴収不能引当金		△ 31	0	0	0	0	0	0	0.0%	
短期貸付金		2,117	2,117	2,117	3,767	4,217	3,517	▲ 700	166.1%	
短期有価証券		99,977	0	0	0	0	0	0	0.0%	
前払金		1,658	348	687	646	1,693	2,229	536	134.4%	
修学旅行費預り資産		34,915	23,005	25,146	32,565	32,151	31,797	▲ 354	91.1%	
資産の部合計		10,569,359	10,270,866	10,367,087	10,714,678	11,027,233	11,193,992	166,759	105.9%	

科目	年度	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	前年比	対5年前比
負債の部									
固定負債		1,908,462	1,776,463	1,695,913	1,771,142	1,594,531	1,497,975	▲ 96,556	67.4%
長期借入金		728,113	629,374	532,535	748,550	641,625	534,300	▲ 107,325	64.6%
退職給与引当金		1,150,364	1,119,287	1,060,150	958,547	923,896	941,778	17,882	67.5%
長期未払金		29,985	27,802	103,228	64,045	29,010	21,897	▲ 7,113	73.0%
流動負債		917,573	917,816	966,791	927,643	1,207,158	1,329,713	122,555	142.8%
短期借入金		99,142	99,339	100,139	135,235	108,825	108,325	▲ 500	96.1%
未払金		193,350	179,610	193,924	143,804	460,533	586,453	125,920	398.1%
前受金		518,955	543,202	555,502	531,287	522,403	508,637	▲ 13,766	88.9%
預り金		71,211	72,660	92,079	84,751	83,246	94,502	11,256	140.9%
修学旅行費預り金		34,915	23,005	25,147	32,566	32,151	31,796	▲ 355	91.1%
負債の部合計		2,826,035	2,694,279	2,662,704	2,698,785	2,801,689	2,827,688	25,999	88.9%
基本金の部								0	
1号基本金		16,128,530	16,217,599	16,283,510	16,702,081	17,024,003	17,413,054	389,051	108.0%
2号基本金		871,563	871,563	871,563	639,513	406,754	93,464	▲ 313,290	10.7%
4号基本金		425,000	425,000	425,000	425,000	425,000	269,000	▲ 156,000	63.3%
基本金の部合計		17,425,093	17,514,162	17,580,073	17,766,594	17,855,757	17,775,518	▲ 80,239	102.0%
繰越収支差額		△ 9,681,319	△ 9,937,575	△ 9,875,690	△ 9,750,701	△ 9,630,213	△ 9,409,214	220,999	97.2%
負債及び純資産の部合計		10,569,809	10,270,866	10,367,087	10,714,678	11,027,233	11,193,992	166,759	105.9%

2 人員推移(過去5ヶ年[平成22年度～平成26年度]、決算年度及び次年度)

(1)教職員数推移表

(単位:人)

部門	平成22年		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		対5年前比(H27/H22)	
	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員	教員	職員
法人	-	4	-	4	-	4	-	3	-	4	-	5	-	5	-	125%
大学	102	60	104	67	102	63	97	65	92	69	92	72	90	71	90%	120%
短大	21	15	20	15	19	14	20	14	20	14	19	12	19	11	90%	80%
高校	41	11	39	9	40	7	44	6	45	8	52	7	52	7	127%	64%
中学	10	2	9	2	8	1	8	1	8	1	7	1	8	1	70%	50%
園田幼	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2	0	100%	-
学が丘幼	7	1	7	1	7	1	7	2	7	2	7	2	7	2	100%	200%
計	184	93	182	98	179	90	179	91	175	98	180	99	178	97	98%	106%
対前年比	2	6	△ 2	5	△ 3	△ 8	0	1	△ 4	7	5	1	△ 2	△ 2		

*学が丘幼稚園の職員には、常勤嘱託を含む(H20～)

(2)学生・生徒・園児在籍者数推移表

(単位:人)

部門	平成22年		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		対5年前比(H27/H22)	
	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者	入学者	在籍者
大学	354	1,408	350	1,394	402	1,418	409	1,483	393	1,524	387	1,557	347	1,523	109%	111%
短大	180	340	176	358	197	377	178	376	180	356	166	351	193	366	92%	103%
高校	147	446	162	440	177	475	239	566	249	657	265	742	261	759	180%	166%
中学	21	100	17	75	34	73	28	79	20	81	15	63	16	50	71%	63%
園田幼	34	60	38	68	33	69	37	70	32	70	21	51	34	54	62%	85%
学が丘幼	77	199	72	195	74	195	73	198	65	186	68	184	62	179	88%	92%
計	813	2,553	815	2,530	917	2,607	964	2,772	939	2,874	922	2,948	913	2,931	113%	115%
対前年比	33	△ 82	2	△ 23	102	77	47	165	△ 25	102	△ 17	74	△ 9	△ 17		

(3)入試データの推移大学 実質倍率:志願者数/合格者数

大学(人間健康学部)

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
入学定員	255	255	255	255	255	255	255	100.0%
合格者	449	487	477	503	533	510	525	113.6%
志願者数	1,121	1,373	1,632	1,602	1,603	1,530	1,308	136.5%
実質倍率	2.50	2.82	3.42	3.18	3.01	3.00	2.49	120.2%

大学(人間教育学部)

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
入学定員	115	115	115	95	95	95	95	82.6%
合格者	109	119	197	198	206	188	129	172.5%
志願者数	135	152	237	259	309	245	163	181.5%
実質倍率	1.24	1.28	1.20	1.31	1.50	1.30	1.26	105.2%

短期大学部

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
入学定員	210	210	210	210	210	210	210	100.0%
合格者	253	229	304	250	239	197	251	77.9%
志願者数	282	247	328	292	269	207	274	73.4%
実質倍率	1.11	1.08	1.08	1.17	1.13	1.05	1.09	94.3%

高等学校

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
募集定員	320	320	310	270	270	270	270	84.4%
合格者	984	964	1,066	1,119	1,200	1,325	1,305	134.7%
志願者数	986	967	1,070	1,121	1,202	1,327	1,305	134.6%
実質倍率	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	99.9%

中学校

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
募集定員	60	60	60	60	60	60	60	100.0%
合格者	22	19	34	29	22	19	19	86.4%
志願者数	27	28	38	30	26	26	27	96.3%
実質倍率	1.23	1.47	1.12	1.03	1.18	1.37	1.42	111.5%

園田学園幼稚園

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
募集定員	35	35	35	35	35	35	35	100.0%
合格者	35	38	36	37	32	21	34	60.0%
志願者数	35	38	36	39	32	21	34	60.0%
実質倍率	1.00	1.00	1.00	1.05	1.00	1.00	1.00	100.0%

学が丘幼稚園

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
募集定員	70	70	70	70	70	70	70	100.0%
合格者	79	72	78	73	65	68	62	86.1%
志願者数	79	82	89	97	70	70	64	88.6%
実質倍率	1.00	1.14	1.14	1.33	1.08	1.03	1.03	102.9%

合計

(単位:人)

年度	平成22年	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対5年前比(H27/H22)
入学・募集定員	1,065	1,065	1,055	995	995	995	995	93.4%
合格者	1,931	1,928	2,192	2,209	2,297	2,328	2,325	120.6%
志願者数	2,665	2,887	3,430	3,440	3,511	3,426	3,175	128.6%
実質倍率	1.38	1.50	1.56	1.56	1.53	1.47	1.37	106.6%